



福井商工会議所 青年部会報

FUKUI

Young Entrepreneurs Group of
The Fukui Chamber of Commerce and Industry

No. 56

第56号 平成4年7月22日発行

発行所

福井商工会議所青年部：福井市大手3-13-1
13-1, 3-Chome, Ohte, Fukui-City, JAPAN 〒910
TEL:0776-23-8111 FAX:0776-23-8475

発行者：大須賀廣美

編集者：橋 敏夫

福居



日本マイヤー株式会社

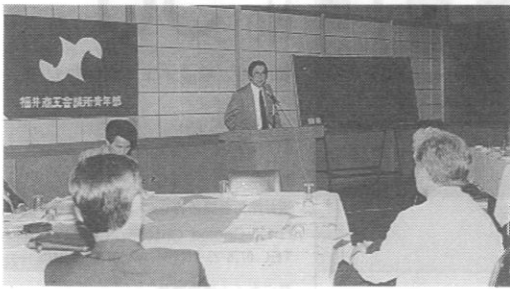
会長 小野 光太郎 氏

5月度例会報告

五月二十七日(日)の例会には、株式会社ベルの社長山本重男氏より、『福井の商業の現状とベルのリニューアルについて』と題する講演を戴いた。

山本氏は、レコードでおなじみの松木屋さんの社長でもあるが、当日の講演では、ベルのリニューアルのことを重点的に話された。

山本氏の話のなかで印象的なのは、ベルのリニ



6月度例会報告

(株)日本マイヤーを訪ねて



さる六月二十四日、日本

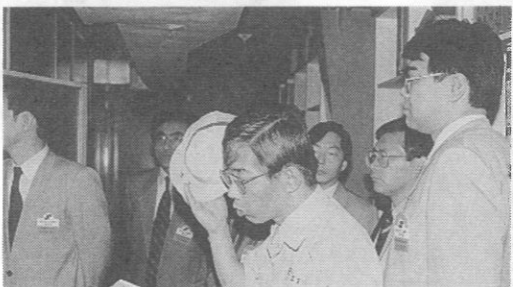
マイヤー株式会社本社工場で、六月度例会を開催すると共に工場見学及び社長から会社案内・会長から「私の経営理念」の演題で講和を頂きました。

小野会長の講和には感銘を受けましたので御報告します。日本マイヤーはドイ

ツのマイヤー社との合併会社ですが、その経過の中で得たものは人への信頼と本当に良いものを作ろうとする熱意であるとの事です。

その経験から小野グループの他の9つの企業も良いものを作れば必ず売れるという信念で経営をされているとのことです。例えば、ワシマイヤー社も苦しい時代が続いたが、良いものを作るといふ信念で世界にないアルミ加工技術を開発し日本のトップ企業になられたとのことです。それからマイヤー社との合併で得た人を信頼することから、薄目の経営を心がけておられるそうです。それは各企業より月次決算を報告させて、それを一覧表にして送り返す以外はほとんど口を挟まないでいますとのことです(ある会社には、ここ数年行ったことすらないそうです)。

以上のような経営理念が各分野でそれぞれ超優良企業であり続けられる源だと



いう感想を持ちました。

なお、関係者の方々にはとても親切な対応をして頂きましたことも併せて報告しておきます。

清水 清一

お詫びと訂正

前号五五号において編集段階で誤りがありました。お詫び申し上げます、次のように訂正いたします。

7ページ5段目

誤：三谷政敏さん
正：三谷宏治さん

新入会員オリエンテーション

丸岡町温泉「たけくらべ」にて



屋に分かれ具体的に行われたのが好結果となった様です。欠席された会員の方々には残念な事と考えます。以下スケジュールに沿って報告してゆきたいと思えます。

七月四日(土)五日(日)の二日間にわたり前年度と同様に丸岡温泉「たけくらべ」にて新入会員オリエンテーションが開催されました。日程等については前年度とほぼ同じものと言えましたが、会員委員会の委員長のお骨おもりもあり今年内容は濃いものとなりました。特に青年部スクールは4つのテーマについて各部

つづいて青年部各委員会の委員長による委員会活動の方針と実際についてが語られ、行動面についての説明がなされました。

最後に大須賀会長により、手短かではありましたが「青年部に期待すること」と題する卓話が行われ、これを受けるかたちで福井高専助教授の武井幸久先生の「21世紀の県都を目指して」とのテーマで卓話を聞くこととなりました。グローバルに考えローカルに行動する、環日本海を念願におき福井を考える、県都を考える、世界を念頭におき福井を考える、青年部としてのポリシーをもち街づくりについて提案をしよう、代替案を提示しようという事でした。

青年部憲法というべき規約の説明をしてそれにのっとって運営された歴史(青年部の過去)、各委員長の方針と現状の説明、会長の青年部の未来に期待すること、さらにそれを補完する

かたちでの武井先生の卓話と、体系的にルール、過去、現在、方針、未来と上手にまとめられた二時間半でした。

つづいて六時からは食事、懇親の場へと変わり新入会員、武井先生、そして後ほどの青年部スクールの講師の方々を囲んでのひとときとなりました。アルコールは充分にあるとの話でしたが、一寸不足という感が無きにしてもあらずでした。しかし、後ほどに行われる青年部スクールを考えればちょうど良い量であった様です。コンパニオンのいな

いさびしさもちらつと見えましたが、いないがためにかえって新旧各会員の懇親が深まったと言えるのではないのでしょうか。

ほぼ満腹になりアルコールも切れ懇親も深まったところで、八時より青年部スクールが四部屋に分かれ行われ「ロシア経済報告」「国際化について」「基盤整備について」「武井先生

と語る会」の各テーマで昼の上で寛いだ雰囲気の中で行われました。青年部会員として自己の興味のある分野について教養を深め自己研鑽を図ることができたひとときでした。少人数で寛いだ雰囲気の中でする勉強というのなかなかのもの

です。

消灯は十一時というスケジュールではありましたが、これだけはスケジュール通りに進まずかなり遅れた様です。

翌五日は商工会議所の会員としての知識、会議所の事業概要の説明が会議所職員より行われ十時に解散となり新入会員オリエンテーションは終わりました。

新入会員オリエンテーションとは言うものの卓話以降は会員全員にとって自己研鑽、懇親のためにはたいへん良い機会であったと思います。次回以降は新入会員に限らず極力多くの会員の参加をおすすめします。

橋 敏夫

近畿ブロック キャラバン隊

平成四年度、近畿ブロック運営研究会「福井大会」により多くの参加を呼びかけるために、永井全国商青連副会長と伴に執行部・近プロ委員、橋本主任の七名からなるキャラバン隊を結成し、宇治茶・平等院で有名な京都・宇治へ出発した。六月二十日、レンタカーの中で、連日行なわれていた各委員会の進捗状況報告など盛んに討論しているうちに、福井インターを通り越してしまい、波乱の幕開けとなった。鯖江インターより一路宇治へと向ったが予定より早く宇治に到着。平等院鳳凰堂を見学し宇治川沿いで昼食。窓の外には優美に流れる宇治川。そこに浮かぶ「橋島」・「塔の島」中州を人工的に加工しているらしい。川の回りには高いコンクリート系の建

物はなく、木々に囲まれ自動車などの雑音もなく、まさに市民の憩いの場には最高のロケーションです。川の兩岸から橋がかげられており、福井の足羽川でもぜひ検討していただけないでしょうか。

景色に酔いしれている時に仲居さんがきて、「福井から来たんです。」と話したところ「先日行ったけど、二度と行きたくない。」と京都弁のやさしさ、やわらかさのかけらもない口調で書き表わせない程おっしゃりながら、おしいれからはこがしを投げ出し、お茶をこぼしてもきゅうすがわれているからだ拭きもせずに出ていく態度。近プロ福井大会では、「ホストンティ」・「コンベンションシティー」の名に恥じない、おもてなしには十二分な注意をはらう必要があると再確認してしまいました。仲居さんに福井のよさを理解していただくのに時間を費やし過ぎまして、部会長会

議に遅刻。先に向われた永井副会長もタクシーで、旧商工会議所へ連れていかれ歩いて新会議所へこられたそうです。私たちも何人かに聞いたのですが、なかなか知られていないようです。福井も来年には新会議所ができる様ですが、地元に着すべき会議所ですので幅広いPRをお願いいたします。会議におきましては永井副会長のみごとな司会ぶりで福井の名誉を挽回されたと思えます。県連に関して、二府五県の各青年部も連絡協議会・県連は、ここ一、二年の内に発足するとの事です。また未入会の地域にも、かなりアタックをされているとの事で、熱いものを感じました。懇親会は座敷で行なわれ、本当に膝を交えての話しができました。橋本主任にも協力頂きました。参加者一人一人に福井大会のPRをして参りました。私が担当いたしました大阪・京都・奈良・滋賀では二日間の日程はス

ケジュール的に難しいがぜひ参加しますとの声が多かったです。特に京都は次年度開催地という事もあって、プロジェクトチームを組んで大勢で勉強しに参りますとのご返事を頂いております。

新入会員 プロフィール

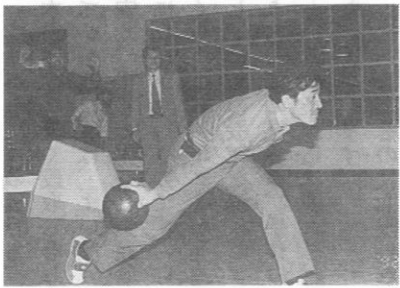
- みなさんよろしく
- 福井のみなさまも、各委員会の事業も大変だと思いますが、あと2ヶ月、福井
- 近プロキャラバン隊
平隊長 田谷 仁一
- 福嶋 乾 雄
S二八年二月五日生
JT B福井支店
福井市大手三一一一
(明治生命ビル3F)
電話 二七二七二二
FAX 二六二七九六五
- 石川 清 士
S三三年八月二日生
三谷商事(株)
福井市豊島一三一一
電話 二〇一三〇九三
FAX 二〇一三一〇四
(業種) 本社
- 板倉 乾 造
S三八年一月三日生
ヒブノシス社
福井市乾徳三三八一五
(上野ビル三〇一号)
電話 二三一八六〇一
- 牧田 敏 幸
S三五年四月二五日生
三谷商事(株)
福井市豊島一三一一
電話 二〇一三〇九〇
FAX 二〇一三一〇四
(業種) 本社

田谷会員 さすがの199点 ボリリング大会開催!

今期最初の会員委員会のボリリング大会が、去る五月十五日(金曜日)夜七時より、福井市大和田にあるウェーブ40にて行なわれた。会員によるボリリング大会は、ここ最近では行なわれず大変楽しみでした。会場に着くとまず驚いたのは、得点をコンピュータが計算して、画面に表示してくれるということ、我々はボールを投げることに専念できた。ということもあり私の得点も、いままでの中では上出来であった。

回りを見渡すと豪快な投げ型や、プロ顔負けのフォームの方や、皆それぞれ、日頃の顔つきにはない個性的な面が見られ、皆それぞれ和気あいあいと楽しんでいました。

2ゲーム楽しんで、その合計点数で、各順位を表彰ちなみに会員のレベルとい



真木 康至

うとまず、第一位淡島相談役三五二点、第二位田谷さん三四六点、第三位竹越直前会長三一五点、最高アベレージ田谷さん一九九点ということでした。ちなみに一番最低は八八点というレベルです。表彰式で豪華景品を色々頂き、またその後懇親会も、盛り上がり、心身ともリフレッシュでき大変楽しく、有意義なボリリング大会であったと思います。

(やはり、次の日は指とかその他支障が出て、日頃の運動不足を痛感。皆様はいかがでしたか。)

第二十七回 翔生ゴルフ大会

さる五月二十八日、好天の中、福井国際カントリー倶楽部において、第二十七回翔生ゴルフ大会が開催された。

当日、欠席者も数名出ましたが、皆さん和気あいあいの中、四組十三名の参加者があり、十八ホールストロークプレイで行われた。

前回より取り入れられたチャリテイル「第一打フェアウェイキープ出来なかった人は寄付」により、メンバーの実力もかなり

優勝は、今年度より翔生ゴルフの会長になられた木村茂生会長が、私が足を引っぱったにもかかわらずグロス九十八(HC二十)で廻り執念の優勝を飾ると共に新会長の意地も見せつけた。

又、馬券の方は清水清一氏が、一人勝ちし怒号のあ



高間 真行

ふれる中、皆からヤンヤの喝采を受けた。

尚、今回は河村副会長より事務所創立十五周年を記念して特別記念品が送られた。

又、今回幹事をされた三村さんを初めこの翔生ゴルフに関係された方々本当に御苦労様でした。

最後にお知らせ
翔生ゴルフでは二ヶ月に一度コンペを開催致しますので、これから始めてみようと思っている方、ぜひ参加して下さい。

次回は七月十三日、福井カントリーにて開催。

おかげさまで15周年!

かわむら建築事務所
福井市月見3丁目2-43
TEL (0776) 36-8211
河村 正 治

企業訪問

株古 崎

橋口 浩一

我社は、木工所を創業後四十年を過ぎ商業施設を始め店舗、一般建築等の企画設計施工を主として営業致しております。

この業界は、時間対応業と言われる程お客様要望される予算、納期に間に合わせなければなりません。特に店舗の場合は、現場の施工期間もですが、工場に於いての製作期間も限られているのがほとんどです。

特に近年人出不足と言われる世の中で職人という技術者の高齢化及び人手不足はやはり深刻です。我社の場合、自社工場で家具を製作し塗装できるといのが、最大のメリットでありますので、本当に職人さんという方々を大切にしていかなければなりません。

ですから我々の役目も、

本当に効率良く段取りをし
ていかなければ、よい品、
安く、早くという言葉通り
にはいかなないものです。い
くらコンピューターが発達
し、最新の機械を導入しよ
うと、この業界は、手作り
という作業からは逃れられ
ないと思います。

しかし、その反面限られ
た時間の中で段取りをし、
納期を守り、お客様に喜ん
でいただくのが、我々の仕
事であり役目であります。

私も、打合せ、図面、見積
り、現場、集金と全て担当す
る中のお客様と一緒に繁盛
する店を作るといふことを
念頭に置き進めていき完成
後、お客様に喜んでいただ
けるのは最高の充実感があ
り、この仕事をしていて
「よかったなあー。」と思え
るのです。それがこの仕事
に魅力を与えてくれます。
又、みな様方も店舗に関
する情報等がありましたら
是非共我社に御連絡下さい
ます様お願い致します。

リレー随筆

商工連副会長に

なつて思うこと

永井 弘明

皇居二重橋を望むところ
に日本商工会議所のある東
商ビルはある。思えば弱冠
三十二歳の時、次年度会長
予定者として中央研修会に
参加するためにこのビルに
初めて来たときは「場違い
なところに来てしまったの
ではないか」と緊張と不安

一杯だった自分自身を今、
気恥ずかしく思い出す。今
や図らずも商青連副会長に
なつてしまったが、あのと
きほどの緊張感はない。
図々しくなつたものである。

とにかく予定者会議を入れ
ると、東京会議所ビルに毎
月通うこと早一年半になる。
何をしているかと言えは
只々会議の連続である。朝
十時に会長スタッフ会議に
始まり、夕方六時の役員会

までが一日目、それから会
費一万三千元（勿論自費）
の懇親会。（これが、あぐ
らもかけない狭い居酒屋な
のだから参つてしまふ。）

それから全国から集まつた
理事諸兄は夜の銀座や六本
木に消えて行くのだが、そ
こまではなかなかおつき合
いがままならない。翌朝、
十時から正午までの正副会
長会議でようやくお開きと
なる。これがほぼ毎月開か
れる出向の概要である。

これが只のサロンならば
全国から集まつた若社長と
どう背伸びをしても対等の
つき合いはできないが、こ
と青年部についてはこちら
も十年選手。先進の福井商
工会議所青年部や福井県連
そして近畿ブロックを代表
していると思えば、そうそ
うイエスマンではおられず
かなりこだわりのある人間
と思われているようである。
このように個人的にもか
なりの負担がある役職であ
るが、素晴らしい人材と組
織運営ができる魅力は言葉

に尽くせない。特に、神谷
会長のエネルギーッシュな中
にある余裕、強いリーダー
シップの中の寛容さ、庶民
的な中の育ちの良さには、
平成の時代のリーダーの典
型と言えるのではないかと
ちょっと褒めすぎかも知れ
ないが、福井のブロック大
会にも来られるので、話し
かけてみてはいかがか。

もう一つの役得は地方に
行ったときのおもてなしに
つきる。その地方その地方
が工夫を凝らし、個性を競
う中でのホスピタリティに
はいつも驚きと感動がある。
残りの九ヶ月には福井で
のブロック大会を始め、商
青連の設立十年記念事業な
ど課題一杯ではあるが、与
えられた機会を気負わず、
一瞬一瞬を「オモイデナ」
ものにして行きたいと思う。
今している事が何よりの企
業経営のシュミレーション
に他ならないと私は確信し
ている。